

授業科目(ナンバリング)	障害者福祉論(DA205)			担当教員	高島 恭子		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>この科目では、ディプロマポリシーに照らし、学士課程カリキュラムに沿って専門的知識・技能を習得し、それらを国際社会、及び社会生活における様々な課題に適用して解決を図ることができることを目的とする。</p> <p>相談支援活動を進めるために、障害者福祉制度の発展過程と「構造的理解」、「ノーマライゼーション」「リハビリテーション」等の理念について理解する。また、障害者基本法、障害者総合支援法、障害者差別解消法等の法制度について理解する。「障害」の多様性とニーズの多様性、障害を持つ人の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉・介護に求められるもの（地域移行や就労の実態を含む）、支援や専門職のあり方などについて学ぶ。それらを障がいのある方の社会生活における様々な課題に適用して解決を図ることができるようになることを目的とする。</p>							④、⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	障害者福祉の理念、障害者基本法の基本原則、障害者差別解消法の意義、概要を説明できる 障害者総合支援法の目的、対象、支給プロセス、障害者総合支援法の障害福祉サービス、地域生活支援事業を列記し、説明できる				定期試験 小テスト 定期試験 小テスト	20% 10% 25% 10%	
情報収集、分析力	障害者福祉に関連する統計的データの概要を説明できる				定期試験	10%	
コミュニケーション力	障害の構造をICFのモデルを用いて表現できる				定期試験	5%	
協働・課題解決力	「本人の自己決定を支える支援」について、事例を通して自分の考えを具体的に述べることができる				課題レポート	10%	
多様性理解力	障害者福祉において重要な概念を示すことができる				小テスト	10%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>毎回の授業後に復習小テストをポートフォリオにて行う。各回の授業及び教科書を復習しながら期限内に提出すること。(30%)。課題レポートでは、「本人の自己決定を支える支援」を、基本的用語への正しい理解に基づいて、具体的に思考しているかを評価する(10%)。小テスト、課題レポートのフィードバックは授業内で行う。定期試験では、到達目標についてその理解の程度を評価する(60%)。</p>							
授業の概要							
<p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。人権思想に基づく障害者福祉の理念の発展と「障害」の社会モデルによるとらえ方を学ぶ。障害者福祉制度の発展と相談支援活動において必要となる障害者総合支援法や障害者の福祉・介護にかかる他の法制度について学ぶ。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：福祉臨床シリーズ編集委員会編『障害者に対する支援と障害者自立支援制度（第4版）』弘文堂、2018。          参考書：特に指定しない          指定図書：ジョン・マクレイ著、長瀬修監訳（2016）『世界を変える知的障害者：ロバート・マーティンの軌跡』、現代書館</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>社会福祉関連の行事やボランティア活動に参加したり、関連する映画、番組、図書、新聞などを見たり読んだりして、関心の幅を広げることを期待します。障害者福祉を通して社会を見る目を育てましょう。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 障害者の生活実態	オリエンテーション。科目の目標、テーマを理解する。 障害者の生活実態について統計データや事例から学ぶ	予習として、第1章 障害 の概念と理念を読む
2	障害とは	「障害」に関する多様な見方とその背景について理解 し、障害の定義の課題(困難さ)について学ぶ	予習として、第1章 障害 の概念と理念を読み復習 する
3	障害者の生活とニーズ	障害者の生活と実態、生活とニーズ、ソーシャルワ ーク実践とその今日的視点を学ぶ	予習として、第2章 障害 者の生活実態とニーズを 読む
4	障害者を取り巻く社会情勢	日本における障害者福祉施策の歴史、社会情勢を学ぶ	予習として、第3章 第2 節 日本における障害者福 祉のあゆみを読む
5	障害者福祉の基本理念	現代における障害者福祉の基本理念、各権利宣言、法 制度に見る基本理念と目的、障害者福祉実践を展開す るうえでの基本理念を学ぶ	予習として、第3章 第1 節 国連・障害者の権利条 約を読む
6	障害者に関わる法体系(1)	障害者基本法と障害者基本計画について学ぶ	予習として、第4章 障害 者福祉の法 第1節を読む
7	障害者に関わる法体系(2)	身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び 精神障害者福祉に関する法律、発達障害者支援法の概 要を学ぶ	予習として、第4章障害者 福祉の法 第2節、第3節 を読む
8	障害者自立支援制度(1)	障害者総合支援法成立までの背景と法の目的、理念、 考え方、位置づけ、財源について学ぶ	予習として、第5章 第1 節を読む
9	障害者自立支援制度(2)	障害者総合支援法の概要（障害福祉サービスの種類、 地域生活支援事業など）について学ぶ	予習として、第5章第2節、 第3節を読む 課題レポート出題
10	障害者自立支援制度(3)	障害者総合支援法の概要（支給決定の仕組み、相談支 援）について学ぶ	予習として、第5章 第4 －10節を読む
11	障害者自立支援制度(4)	障害者総合支援法の概要（自立支援医療、補装具）、 障害児の福祉サービスについて学ぶ	予習として、第9章 障害 児の福祉サービスを読む
12	障害者福祉を支える人々	障害者福祉に関わる専門職、関連分野における専門 職、その他のマンパワー、民間サービス・組織につい て学ぶ	予習として、第10章、第 11章を読む
13	障害者の所得保障	所得保障と各種手当、雇用と就労について学ぶ 障害者差別解消法を学ぶ	予習として、第6,7章 障 害者の福祉と労働、障害者 の所得保障を読む
14	障害者の社会参加、権利擁護	障害者の社会参加の現状と取り組み、権利擁護の意味 と構成要素、権利擁護に関わるシステムについて学ぶ	予習として、第8章 障害 者の社会生活参加を読む
15	まとめ	全体をふりかえり、「障害」と支援環境、支援制度につ いて理解を深める	全体を振り返り、「障害」 障害者支援、支援制度につ いての理解を確認する
16	定期試験		